

第58回夏季大学

今回の夏季大学では、熱中症特別警戒アラートの詳細や高温等の異常気象をもたらす大気の流れ、近年の高温に対する地球温暖化の寄与や将来予測、局地的高温をもたらすフェーン現象やヒートアイランド、そして高温による健康影響まで幅広い話題を用意しました。参加者の皆様が、高温・熱波に関して最新の知見を身につける機会となれば幸いです。

- 会場：気象庁講堂（東京都港区虎ノ門3-6-9）＋オンライン
- 募集対象人数：200名（オンライン）、50名（気象庁講堂）先着
- 受講料：2500円 ※消費税含む（オンライン決済 予定）
- 募集締め切り：7/19（郵便振替）、7/24（クレジット決済）※定員に達し次第終了
- WEBページ：https://www.metsoc.jp/about/educational_activities/summer_school
- お問い合わせ先：（E-mail）msj-ed_2024@metsoc.or.jp
- 申し込み：<https://x.gd/f0ZAo>



申し込み
QRコード

高温 ・ 熱波

2024.7.27(土) 10:00~16:15

「異常気象分析検討会の
概要と活動内容について」

竹村和人（気象庁）

「日本に異常高温をもたらす
夏季の大規模な大気循環変動」

小坂優（東京大学）

「日本の極端高温と気候変動」

今田由紀子（東京大学）

「熱中症特別警戒アラートの運用開始等」

鎌田晃如（環境省）

2024.7.28(日) 10:00~16:15

「海洋熱波」

美山透（海洋研究開発機構）

「地域気候シミュレーションで見えてきた
将来の高温予測」

伊東瑠衣（海洋研究開発機構）

「日本における
局地的な高温（猛暑・熱帯夜）のメカニズム」

高根雄也（産業技術総合研究所）

「高温や熱波が直接的に人間健康に及ぼす影響」

井原智彦（東京大学）

※講義題目は変更となる可能性があります。